

令和8年度 松戸市立金ヶ作中学校

学校教育目標『新しい時代を担う知・徳・体・情・意を備えた人間性豊かな生徒の育成』

めざす学校像

《生徒一人ひとりの夢や希望をはぐくみ、
生徒・保護者・地域・教職員の誇りとなる学校》

- ① 生徒が自主的・実践的に活動する学校
- ② 生徒第一に教育活動を進める学校
- ③ きれいで安心・安全に生活できる学校
- ④ 地域とともにある信頼される開かれた学校

めざす生徒像

- ① 進んで学ぼうとする生徒
- ② 礼儀正しく思いやりのある生徒
- ③ たくましい心と身体を兼ね備えた生徒

めざす教師像

- ① 情熱と使命感のある教師(職員)
- ② 授業で勝負する教師(職員)
- ③ 生徒に愛情を注ぎ、生徒に関わる教師
- ④ 地域とともに協働できる職員

< 校 訓 >

- ～ あいさつ ～
～ 思いやり ～
～ たくましさ ～
- < いつでも どこでも だれとでも >
< 相手を思い 寄り添って >
< 心も身体も たくましく >

学力向上

教科の指導と生徒指導の一体化した授業づくり
実態を認識しターゲットを見極めた学習指導の
展開

- ・ 授業規律の確立
- ・ 工夫された実践の継続
- ・ 基礎的基本的な学力の向上
- ・ 適切な評価・評定

進路指導・キャリア教育の充実

将来を見据えたキャリア教育計画の実践
勤労観・職業観を育てるキャリア教育を推進
(地域人材活用、体験・ボランティア活動)

徹底した生徒理解

徹底した生徒理解を中心とした

生徒指導の充実

- 人間関係づくり・仲間づくり・集団づくり
- ・ 基本的生活習慣の確立
 - ・ 生徒指導に対する共通理解と共通実践
 - ・ 生徒主体の活動充実
 - ・ 不登校支援
 - ・ 教育相談の充実

心の教育

- ・ 道徳教育の充実
- ・ いじめを許さない学校
- ・ 豊かな人間関係づくり
(ボランティア活動、福祉体験)

特別支援教育の推進

共生社会を意識した、組織的支援体制の確立

- ・ 特別支援学級及び特別支援学校と通常学級との交流活動の推進
- ・ 合理的配慮に努め、保護者との連携を基にした個別の指導計画を作成
- ・ ユニバーサルデザインによる環境整備

指導力の向上

- ・ 組織人である自覚と不祥事に対する意識の高揚
- ・ 校内研修の充実
(研究主任を中心とした、
研究・研修の充実相互参観・道徳研修等)
- ・ 目標申告制度を活用した明確化(強みの共有)
- ・ 現存する教育課題に関する専門的知識の習得と適切対応力向上

『一人一人の生徒を大切に、知徳体バランスのとれた力を育成する。持続可能な教育を目指して』

- (1) 徹底した生徒理解による希望を育む教育実践
- (2) 学力の定着と向上
- (3) 職員の資質向上
- (4) 開かれた学校づくりの推進(共育)

開かれた学校づくりの推進(共育)

- ・ 保護者及び支援団体との連携
- ・ 学びをつなげる小中連携教育の推進
- ・ 積極的情報発信「学校便り」とHP 充実
- ・ 相談体制の充実 (SSWer・SC との連携)

安心安全な学校づくり

個々の生徒が、安全で安心な学校生活を送るための環境・指導体制を整備する。

- ・ けが・事故をなくす目 予見・予知の目
- ・ 健康の自己管理と食育の充実
- ・ 保健安全指導の充実
- ・ 登下校時の歩行マナー等、交通安全指導
- ・ 規範意識と倫理観の育成
- ・ 防災体制と防災指導の充実
- ・ 清潔で、生徒が過ごしやすい環境をつくる

